

① 防火 管理者選任 ~~(解任)~~ 届出書
 防災

② ○年 ○月 ○日

③ ○○消防署長 様

管理権原者

④ 住所 ○○市○○町○番○○号

氏名 株式会社○○ 代表取締役○○ ○○

電話番号 ○○-○○○○

①

防火
 防災

下記のとおり、管理者を選任 ~~(解任)~~ したので届け出ます。

記

防火対象物 建築物 又は その他の 工作物	所在地	⑤ ○○市○○町○○番○○号		電話 (○○○○) ○○-○○○○		
	名称	⑥ 株式会社○○				
	管理権原	⑦ <input checked="" type="checkbox"/> 単一権原 <input type="checkbox"/> 複数権原		複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称 ⑧		
	用途 ^{※1}	⑨ 物品販売	令別表第1 ^{※1}	⑩ (4) 項	收容人員 ^{※1} ⑪	
	種別	⑫ <input checked="" type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種				
	区分	名称		令別表第1	收容人員	
	令第2条を適用するもの ^{※2}	⑬		() 項		
令第3条第3項を適用するもの ^{※2}	⑭		() 項			
防火・防災管理者 選任	氏名 (フリガナ)	⑮ ○○ ○○ (○○○ ○○○)				
	住所	⑯ ○○市○○町○○番○○号				
	選任年月日	⑰ ○年 ○月 ○日				
	職務上の地位	⑱ 総務課長				
	⑲ 資格 講習	種別	<input checked="" type="checkbox"/> 防火管理 (<input checked="" type="checkbox"/> 甲種 (<input checked="" type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習) <input type="checkbox"/> 乙種)		<input type="checkbox"/> 防災管理 (<input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習)	
		講習機関	○○消防局 (一財) 日本防火・防災協会			
		修了年月日	○年 ○月 ○日		年 月 日	
その他	<input type="checkbox"/> 令第3条第1項第 () 号 ()		<input type="checkbox"/> 令第47条第1項第 () 号			
	<input type="checkbox"/> 規則第2条第 () 号		<input type="checkbox"/> 規則第51条の5第 () 号			
解任	氏名					
	解任年月日	⑳ 年 月 日				
	解任理由					
その他必要事項		㉑				
受付欄 ^{※3}		経過欄 ^{※3}				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
 3 ※1欄は、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入すること。
 4 ※2欄は、消防法施行令第2条を適用するものにあつては同一敷地内にある同令第1条の2の防火対象物ごとに、同令第3条第3項を適用するものにあつては管理権原に属する部分ごとに記入すること。欄が不足する場合は、任意で書類を作成し添付すること。
 5 消防法施行令第1条の2第3項第2号及び第3号の防火対象物にあつてはその他必要な事項の欄に工事が完了した際の防火対象物の規模を記入すること。
 6 消防法施行令第3条第2項又は同令第47条括弧書を適用するものにあつてはその他必要な事項の欄に管理的又は監督的地位にある者のいずれもが防火及び防災管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入すること。
 7 防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。
 8 ※3欄は、記入しないこと。

①	<p>1 該当する方に☑します。選任のみの場合は、「解任」を横線で消します。選任と解任を兼ねる場合は、そのまま提出します。</p> <p>2 防火管理者と防災管理者を兼ねる場合は、両方に☑します。</p>
②	所轄する消防署所へ提出する日を記入します。
③	防火対象物を所轄する消防署長宛とします。
④	<p>1 防火対象物について、権原を有する者の住所、氏名を記入します。</p> <p>2 法人の場合は、名称及び代表者の住所、氏名を記入します。</p>
⑤	防火対象物の所在地を記入します。
⑥	防火対象物の名称を記入します。（「株式会社〇〇」、「有限会社〇〇」等）
⑦	当該防火対象物において、管理権原が分かれなない場合は「単一権原」、分かれる場合は「複数権原」に☑します。
⑧	複数権原の場合は、管理権原に属する部分の名称を記入します。
⑨	防火対象物の用途を、消防法施行令（以下、「施行令」という）別表第1に掲げる用途等により記入します。(例)「飲食店」「学校」「工場」「事務所」等
⑩	防火対象物の用途を、施行令別表第1に掲げる用途区分により記入します。 (例)「3項ロ」「7項」「12項イ」「15項」等
⑪	同一敷地内の防火対象物全体の収容人員（従業員数及び面積に応じた収容人員）を記入します。(消防法施行規則第1条の3によります)
⑫	<p>届け出る防火対象物が該当する方に☑します。</p> <p>○甲種○ 特定用途防火対象物で収容人員が30人以上かつ延べ面積が300㎡以上、その他の防火対象物で収容人員が50人以上かつ延べ面積が500㎡以上の建物をいいます。(但し、要介護施設等で収容人員が10人以上のものは、面積に関係なく甲種に該当します)</p> <p>○乙種○ 特定用途防火対象物で収容人員が30人以上で延べ面積が300㎡未満、その他の防火対象物で収容人員が50人以上で延べ面積が500㎡未満の建物をいいます。</p>
⑬	<p>1 同一敷地内に同一権原の防火対象物が複数ある場合、名称・用途・収容人員を記入します。</p> <p>2 欄に書き切れない場合は、「別紙のとおり」と記入し、別紙を添付します。</p>
⑭	<p>1 届出者の管理する事業所等が、複数権原の防火対象物の部分で、かつ当該部分が乙種防火管理講習修了者としてすることができる部分である場合の、当該事業所の名称・用途・収容人員を記入します。</p> <p>2 前1の事業所が複数になる場合は、事業所ごとに記入し、書き切れない場合は、「別紙のとおり」と記入し、別紙を添付します。</p>
⑮	防火（防災）管理者となる者の氏名（フリガナ）を記入します。
⑯	防火（防災）管理者となる者の住所を記入します。
⑰	防火（防災）管理者に選任される日を記入します。
⑱	防火（防災）管理者となる者の役職を記入します。 (例)「〇〇課長」「店長」「工場長」等
⑲	<p>1 防火（防災）管理者 防火（防災）管理者となるために要する受講または所有する資格の情報を記入します。</p> <p>(1) 防火管理者で甲種の場合は「□防火管理」及び「□甲種」に☑し、新規または再講習の該当する方に☑します。</p> <p>(2) 防火管理者で乙種の場合は「□防火管理」及び「□乙種」に☑します。</p> <p>(3) 防災管理者の場合は「□防災管理」に☑し、新規または再講習の該当する方に☑します。</p> <p>3 防火又は防災管理講習を受講した機関名を記入します。</p> <p>4 修了年月日 修了証に記載された修了年月日を記入します。再講習の場合は、直近で受講した再講習の修了年月日とします。</p> <p>5 その他 防火又は防災管理講習以外の資格者で選任する場合は、当該資格を記入します。(例)安全管理者（規則第2条第1項）等が該当します。</p>

<p>⑳</p>	<p>選任と同時に解任する場合には、解任する防火（防災）管理者について記入します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 解任する防火（防災）管理者の氏名を記入します。 2 防火（防災）管理者でなくなった年月日を記入します。 3 解任する事由を記入します。 <p>(例)「異動のため」「退職のため」等</p>
<p>㉑</p>	<p>当該届出が必要になった事由等を記入します。</p> <p>(例)「新築のため」「収容人員の増加のため」等</p>
<p>※</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 届出書には、該当種別の防火（防災）管理講習の修了証の写しを添付します。 2 「㉑その他」に該当する場合は、当該資格等の証明書等を添付します。